

PIDJ2 News letter No7



年次報告って、
いつ入力する？

いつやるか？
今でしょ！

年次報告とは・・・？



免疫グロブリン製剤は、
どこに入力する？



PIDJ2研究は、登録された患者さんを永続的に経過を観察する研究です。患者さんの治療や病状の経過を、**最低1年に1回**、確認することで、経時的変化を記録できるように、年次報告として、患者さんの状態の入力をお願いしております。
現在、学会では「免疫グロブリン製剤使用実態の解析」研究を進めておりますので、**免疫グロブリン製剤投与した患者事例は、薬剤情報の入力**を速やかにお願いいたします。

登録時に、免疫グロブリン製剤を使用している場合は、**治療歴**に入力

2025年1月1日以降
新規登録した患者さん

免疫グロブリン製剤を使用したら、**随時入力**をお願いします。

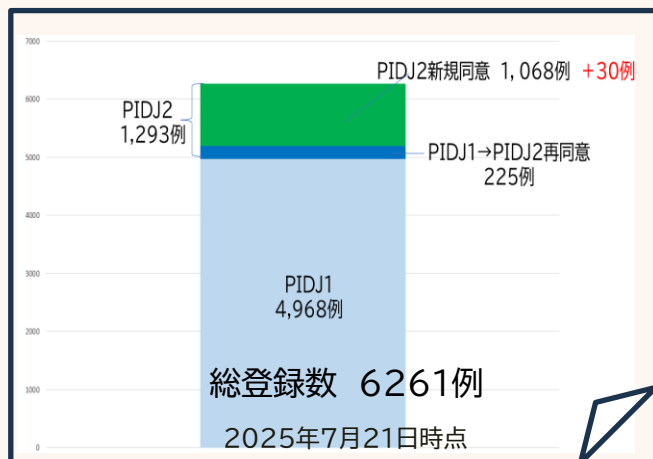
2024年12月31日までに
新規登録した患者さん

登録後に、免疫グロブリン製剤を使用している場合は、**2025年の年次報告**に入力

ここがポイント

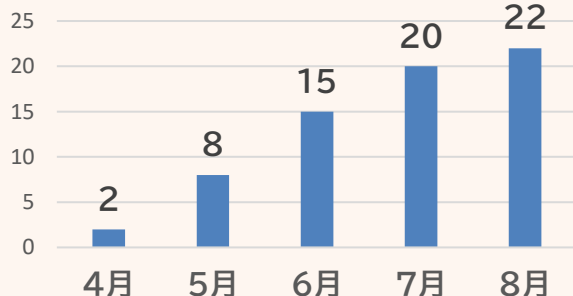
2025年の年次報告は、1月1日～12月31日の期間の患者さんの状態を入力対象データとしております。1年に1回しか受診しない患者さんで、既に**今年の受診が終了している患者さん**、**状態が安定している患者さん**につきましては、**随時2025年の年次報告の入力**をお願いいたします。

入力をお願いします



<未解析NGSデータの二次利用研究 進捗>

研究依頼件数累計 (2025年8月26日時点)



PIDJ1からPIDJ2への**再同意**、**新規症例**の登録をお願いします。

https://pidj2-jsiad.org/member/secondary_analysis.about/

<PIDJ2に関するお問い合わせ/各種情報>

お問合せは「PIDJ2共同研究施設およびJSIAD連携施設用サイト」の問い合わせフォームからお願いいたします。
各種情報は「PIDJ2共同研究施設およびJSIAD連携施設用サイト」に掲載しております。

